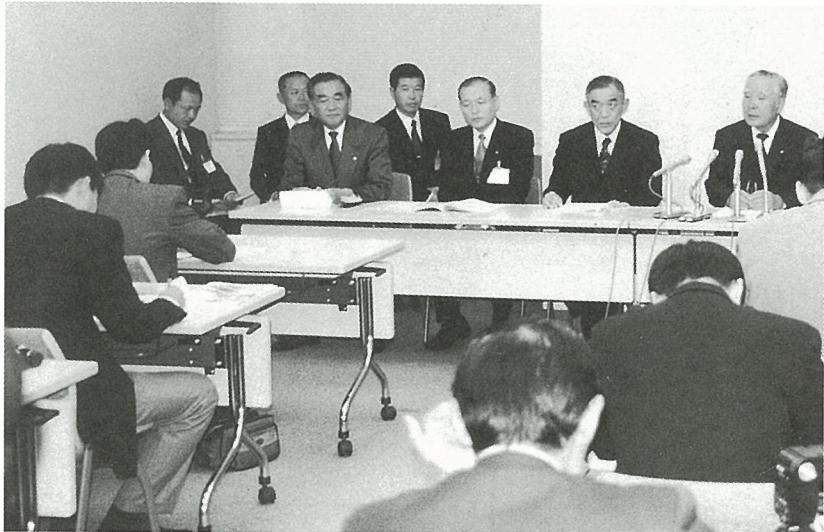


スズキ(株)進出へ



千葉県庁記者会見室で発表を行うスズキ(株)の鈴木修社長(右はし)

光町への進出企業

軽自動車最大手のスズキ(株)が「ひかり工業団地」への進出を計画し、11月4日付けて千葉県企業庁に対し分譲の申し込みを行いました。これまで町は千葉県企業庁とともに事業の推進を図って参りましたが今後、千葉県企業庁とスズキ(株)の間で分譲契約など、進出に向けた手続きが行われる予定です。

光町進出の計画概要

ひかり工業団地に立地が計画されているのは、(仮称)千葉納整センターで、敷地面積約15ヘクタール、建物のほか、広大な駐車場を備える予定で、スズキ(株)の子会社の(株)スズキ納整センターが運営を行うことになります。
納整センターとは、これまで各販売代理店が行ってきた新車の納車前整備を一括して行うものであり、洗車、点検、付属部品の取付などが行われます。整備が完了すると、(仮称)千葉納整センターから県内をはじめ、茨城、栃木、群馬、埼玉、福島県の販売代理店へ納車されます。取扱台数は月間6千台を見込み、平成12年12月の操業開始を目指しています。

従業員は当初30名程度、その後60名程度を予定しています。

スズキ(株)について

1909年(明治42年)に織機製作所として浜松で創業し、昭和27年に2輪車を発売、昭和30年には軽4輪乗用車を発売し、今では軽自動車の最大手企業として発展を続けています。4輪車の生産台数は国内外合わせて165万台、2輪車は163万台となっています。(平成10年度)

平成2年には、鈴木自動車工業株式会社から現在のスズキ株式会社に社名変更しました。スズキ(株)は4輪車や2輪車のほか、船外機や住宅などの生産も手がけています。

資本	本社	静岡県浜松市高塚町300
売上	本	855億2401万円(平成11年3月末)
従業員数	海外展開	1兆1896億円(平成10年度) 14,760人 カナダ、インド、ハンガリー、タイほか